

令和6年度高速交通ネットワーク整備推進特別委員会管外視察の概要

- 1 視察日 令和6年11月19日(水)～11月21日(金)
- 2 視察者 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会委員(11名)
緒方勇二(委員長)、楠本千秋(副委員長)、藤川隆夫、鎌田 聡、
増永慎一郎、中村亮彦、本田雄三、南部隼平、住永栄一郎、
斎藤陽子、星野愛斗
- 3 視察先 (1)高松琴平電気鉄道株式会社(香川県高松市)
(2)徳島河川国道事務所(徳島県徳島市)
(3)大阪湾岸道路西伸部出張所(兵庫県神戸市)
- 4 視察目的 高速交通ネットワーク整備推進に係る今後の委員会審議の参考とするため、
次のとおり、視察を実施しました。

5 視察の概要

(1) 高松琴平電気鉄道株式会社(香川県高松市)

高松琴平電気鉄道琴平線が鉄道事業再構築実施計画について、国土交通大臣の認定を受け(2024年6月)、新駅設置や複線化、安全輸送設備更新等の利用者利便の確保に向けた取組に対し、財政的支援が実施されることについて情報収集を行いました。また、現地視察として、新たな交通の結節点視察となった伏石駅の状況について、視察を行い、情報を収集することができました。



(2) 国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所（徳島県徳島市）

自動車交通への依存度が高いと言われている徳島県では、徳島市周辺における交通渋滞が朝夕の通勤時を中心に深刻な状態であるので、環状道路等の整備を進めています。今回の視察で、環状道路等の整備による渋滞解消の取組について情報収集を行い、本県が取り組む、高規格幹線道路等の整備のための情報を広く収集することができました。



(3) 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所大阪湾岸道路西伸部出張所（兵庫県神戸市）

阪神臨海地域の交通負荷を軽減し、交通渋滞や沿道環境などの交通課題の緩和を図るとともに、国際コンテナ戦略港湾である阪神港の機能強化による物流の効率化や災害や事故などの緊急時の代替機能確保等を目的に整備を進めている大阪湾岸道路について、情報収集を行いました。また、直接話を伺うことにより、本県が取り組む高規格幹線道路等の整備のための情報を広く収集することができました。

